



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年2月10日

上場取引所 札

上場会社名 株式会社 光ハイツ・ヴェラス
コード番号 2137 URL <http://www.varus.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 森 千恵香

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長

(氏名) 折田 岳久

TEL 011-520-8668

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	2,395	△3.3	220	△39.7	211	△54.4	121	△52.0
27年3月期第3四半期	2,476	0.8	366	△3.6	463	30.7	254	△33.2

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
28年3月期第3四半期	58.36		—	
27年3月期第3四半期	121.59		—	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円	銭	
28年3月期第3四半期	8,056		3,208		39.8	1,535.67		
27年3月期	8,656		3,118		36.0	1,492.46		

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 3,208百万円 27年3月期 3,118百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
27年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
28年3月期	—	0.00	—		
28年3月期(予想)				—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	3,350	1.6	500	6.3	450	△19.9	280	△10.7	134.02

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	2,089,200 株	27年3月期	2,089,200 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	— 株	27年3月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	2,089,200 株	27年3月期3Q	2,089,200 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、中国経済の減速を震源とした市場の混乱が収まらず、また、原油価格も低迷し続け世界経済に逆風が吹きつけ、足踏み状態を続ける日本経済は忍耐力が試される状況となっております。しかしながら、雇用・所得環境の改善や株価上昇による資産効果等に加え、訪日外国人需要の増加もあり全体としては、緩やかな改善基調にあると思われまます。

当社はこのような状況の下、当第3四半期累計期間において、札幌市における当社の主力事業であります一時金方式の介護付有料老人ホーム事業6施設並びに、家賃方式の住宅型有料老人ホーム事業2施設（内1施設は平成27年8月開設）、そして小樽市におけるサービス付き高齢者向け住宅（特定施設）1施設の合計9施設1,178室において、安定経営、安心してお住まい頂ける施設の運営に努めてまいりました。

平成27年10月には高齢者介護業界の情報交換、共同事業開発、介護従事者の質の向上のための共同による教育研修の実施を目的として、北海道内大手の社会福祉法人ノテ福祉会との業務提携契約を締結いたしました。

また、今後益々競争激化する高齢者住宅、高齢者介護事業において、当社は新たに居宅介護支援事業、訪問介護事業、通所介護事業へ参入するため、居宅系介護事業者のM&Aを検討し事業拡大を目指すと共に、更に強固な財務基盤を維持し、安心して選ばれる企業を目指して参りました。その結果、サービス付き高齢者向け住宅が急増し、入居者獲得の競争が激化する中で、総体入居率約88%を維持しましたが、主に平成27年4月改定の介護保険報酬減額の影響により営業利益、経常利益、四半期純利益が前年同期比減となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は2,395百万円（前年同期比3.3%減）、営業利益220百万円（前年同期比39.7%減）、経常利益211百万円（前年同期比54.4%減）、四半期純利益121百万円（前年同期比52.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は6,852百万円となり、前事業年度末に比べ394百万円減少いたしました。これは主に未収消費税等が255百万円減少したことによるものであります。固定資産は1,203百万円となり、前事業年度末に比べ206百万円減少いたしました。これは主に圧縮記帳等により有形固定資産が224百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は8,056百万円となり、前事業年度末に比べ600百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は1,288百万円となり、前事業年度末に比べ277百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等が208百万円減少したことによるものであります。固定負債は3,559百万円となり、前事業年度末に比べ413百万円減少いたしました。これは主に長期入居金預り金が353百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は3,208百万円となり、前事業年度末に比べ90百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益121百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は39.8%（前事業年度末は36.0%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月14日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,533,478	6,382,462
営業未収入金	328,970	329,356
商品	1,335	2,223
未収消費税等	255,236	—
未収還付法人税等	—	20,136
その他	127,979	117,947
流動資産合計	7,247,000	6,852,125
固定資産		
有形固定資産		
リース資産(純額)	501,039	481,732
その他(純額)	326,694	121,045
有形固定資産合計	827,734	602,778
無形固定資産		
のれん	7,686	1,397
リース資産	30,712	23,594
その他	6,940	6,898
無形固定資産合計	45,339	31,890
投資その他の資産		
その他	576,512	608,899
貸倒引当金	△39,609	△39,609
投資その他の資産合計	536,903	569,289
固定資産合計	1,409,976	1,203,958
資産合計	8,656,977	8,056,083
負債の部		
流動負債		
短期借入金	68,000	200,000
未払法人税等	208,435	—
入居金預り金	707,218	678,124
介護料預り金	73,814	71,185
賞与引当金	14,803	8,928
その他	493,147	329,766
流動負債合計	1,565,419	1,288,004
固定負債		
長期入居金預り金	2,934,996	2,581,056
長期介護料預り金	328,673	290,156
退職給付引当金	42,439	44,614
役員退職慰労引当金	17,654	20,177
その他	649,753	623,742
固定負債合計	3,973,517	3,559,747
負債合計	5,538,937	4,847,751
純資産の部		
株主資本		
資本金	686,296	686,296
資本剰余金	566,296	566,296
資本準備金	566,296	566,296
利益剰余金	1,864,972	1,955,569

利益準備金	3,855	3,855
その他利益剰余金		
別途積立金	384,000	384,000
繰越利益剰余金	1,477,117	1,567,714
株主資本合計	3,117,565	3,208,163
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	474	168
評価・換算差額等合計	474	168
純資産合計	3,118,040	3,208,331
負債純資産合計	8,656,977	8,056,083

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	2,476,638	2,395,361
売上原価	1,900,023	1,965,127
売上総利益	576,615	430,233
販売費及び一般管理費	210,288	209,450
営業利益	366,326	220,782
営業外収益		
受取利息	825	1,008
受取配当金	27	28
受取手数料	3,142	2,743
受取賃貸料	7,753	9,912
寄付金収入	110,507	—
還付加算金	—	2,377
その他	4,390	4,840
営業外収益合計	126,646	20,910
営業外費用		
支払利息	26,710	26,416
長期前払費用償却	2,574	3,708
その他	354	406
営業外費用合計	29,639	30,532
経常利益	463,332	211,161
税引前四半期純利益	463,332	211,161
法人税、住民税及び事業税	154,219	73,690
法人税等調整額	55,085	15,535
法人税等合計	209,305	89,225
四半期純利益	254,027	121,935

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。